

## 胃がん健診：胃内視鏡検査を受ける皆様へ

平成 29 年度から広島県では胃内視鏡検査での胃がん健診を行なうことになりました。

広島記念病院でも胃内視鏡検査での胃がん健診を受けることができます。

当院では広島県の指針に従って検査を行なっていますが、一般診療での胃内視鏡検査とはいくつかの点で異なっています。以下のことを十分にご理解いただいた上で検査を受けて下さい。

### 検査対象外になる方(広島県の指針)

- 胃内視鏡兼健診に関するインフォームド・コンセント(検査の説明など)や同意書の取得ができない方
- 妊娠中の方
- 疾患の種類にかかわらず入院中の方
- 消化性潰瘍などの胃疾患で受診中の方(ピロリ除菌中の者を含む)
- 胃全摘術後の方
- 前年度に内視鏡による市の健診を受診した方
- 50 歳未満の方

### 胃内視鏡検査を受ける事ができない方(広島県の指針)

- 咽頭、鼻腔などに重篤な疾患があり、内視鏡の挿入ができない方
- 呼吸不全のある方
- 急性心筋梗塞や重篤な不整脈などの心疾患のある方
- 明らかな出血傾向またはその疑いのある方
- 収縮期血圧が極めて高い方
- 全身状態が悪く、胃内視鏡検査に耐えられないと判断される方

### 【注意事項】

- \* 当院では経鼻内視鏡での検査は行なっていません。
- \* 胃疾患に関する症状がある方は一般診療での検査対象となります。
- \* ご来院初日に検査を受けることはできません。来院初日に検査日の予約をとっていただきます。  
なお、医師との相談の結果保険診療での検査となった場合には、当日診察料と別途特定療養費(2,160 円)をご負担いただくことがあります。
- \* 健診での内視鏡検査では鎮静剤を使用できません。鎮静剤を希望される方は一般診療での検査対象となります。
- \* 検査施行医を含め医師を指定することはできません。
- \* 当院では一般診療を行なっているため、診察、検査でお待たせする事があります。
- \* ピロリ菌検査は行ないません。各市町村からの報告書が届いたあとで検査を受けて下さい。
- \* 組織を調べる生検検査が必要になったときは保険診療となるため別料金となります。
- \* 生検結果は健診結果のお知らせでご確認下さい。
- \* 生検による偶発症の一つに出血があります。止血処置が必要になる時には保険診療での対応となります。
- \* 抗血栓薬(血液がサラサラになる薬)を服用中の方の検査も行ないませんが、検査中・検査後に出血する事があります。止血処置が必要になる時には保険診療での対応となります。
- \* 内視鏡検査に伴うその他の偶発症に処置が必要となった場合にも保険診療での対応となります。

### 【その他】

- \* 胃内視鏡検査の予約日時の変更は電話で可能ですが、検査の枠がある日に限られます。
- \* 胃潰瘍など治療が必要な病気があった場合、保険診療での治療が可能です。